



## バスケット用キャリア 取扱・組付説明書

適応機種  
PAS Brace L

### はじめに

#### ❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、自転車に関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、自転車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。自転車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

#### ❑販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**⚠ 警告** 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

**注意** 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

**要 点** 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

バスケットは本製品専用のバスケット（Q5K-BSC-002-P21）を使用してください。

### 構成部品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	キャリア本体		1	
②	ステムブラケット		1	
③	スペーサー		1	厚さ7mm
④	フォークブラケット右		1	
⑤	フォークブラケット左		1	
⑥	バスケット底板金具		1	
⑦	スクリュー（短）		2	M5 × 16
⑧	スクリュー（長）		2	M5 × 50
⑨	U字ボルト		2	M5
⑩	プレインワッシャー		15	φ10 × φ5.3 × t1
⑪	ナイロンナット		11	M5

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

#### 要 点

- キット以外の部品は、スタンダード車の部品またはバスケットに付属の部品を使用します。
- 取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

### 取 扱 上 の ご 注 意

#### ⚠ 警告

- 組付後と走行前に、各組付部に緩みやガタつきがないか確認し、定期的にボルトの増締めをしてください。走行中に部品が緩んだり外れたりすると、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 本製品の最大積載量はバスケットを含めて5kgです。最大積載量を超えて荷物を積まないでください。過積載やかたよった積み方は、転倒などの事故につながります。

#### 要 点

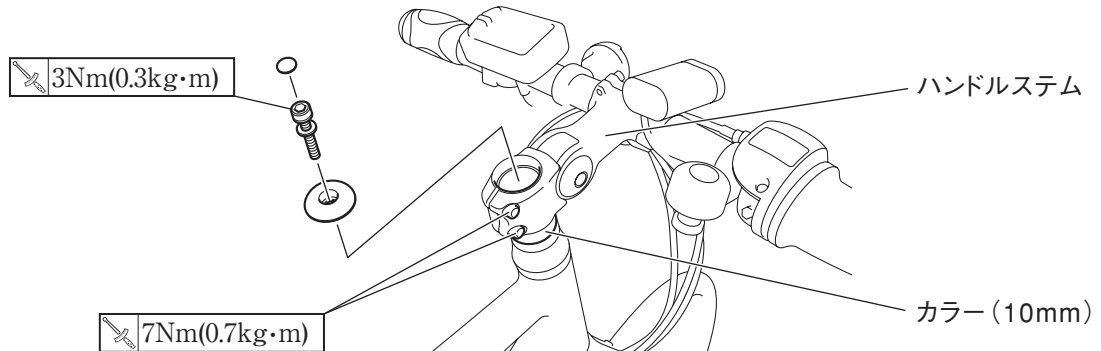
バスケットの取扱いは、バスケットに同梱されている取扱説明書に従ってください。

## 組付方法

### 警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

1. スタンダード車のハンドルステムを取り外します。
2. カラー（10mm）を1つだけ取り外します。

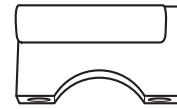


3. ステムブラケット②をキャリア本体①に、スクリュー（短）⑦・プレインワッシャー⑩・ナイロンナット⑪で仮組みします。
4. 下図のように、キャリア本体①を車両に仮組みします。

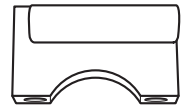
### 要点

- フロントブレーキワイヤーはキャリア本体①左側足の内側を通します。他のワイヤー類はキャリア本体①の外側を通します。
- フォークブラケット右④/左⑤は形状が違います。右図を参照し、確認してから組み付けてください。

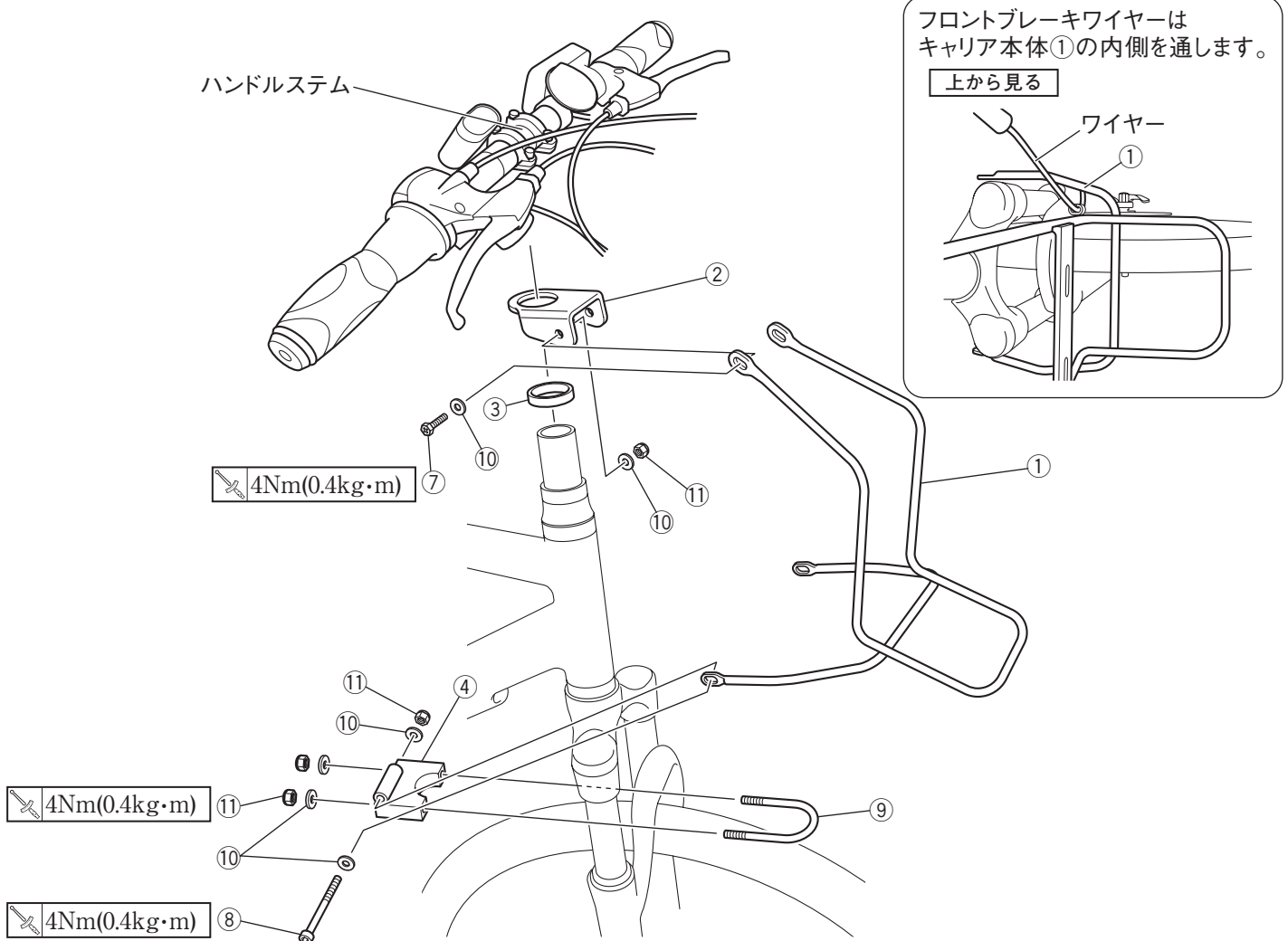
フォークブラケット右④



左⑤



※イラストは車両右側の組み付けを説明していますが、左側も同様に組み付けます。



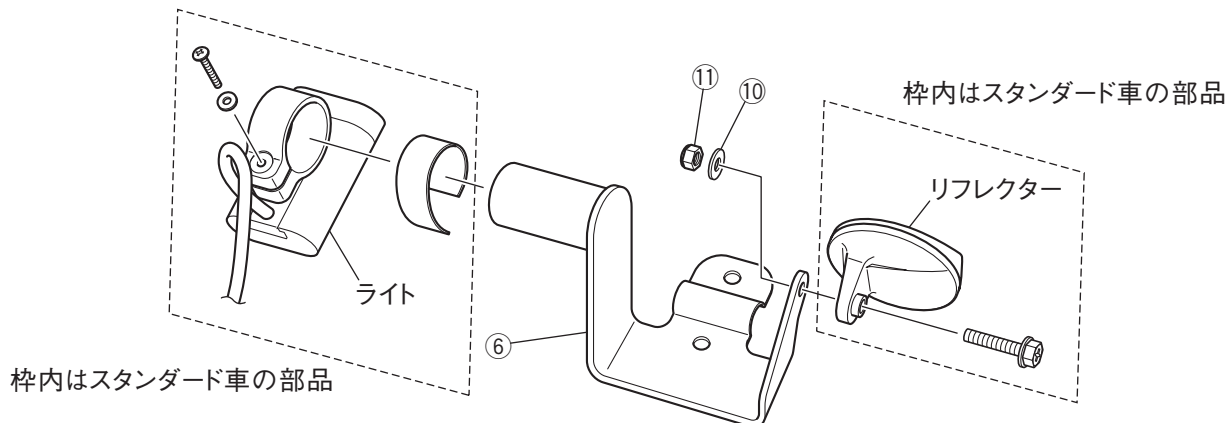
5. 上から見てハンドル・キャリア・前輪がまっすぐになっているか確認します。

6. 各ボルト・スクリューを規定のトルクで締め付けます。

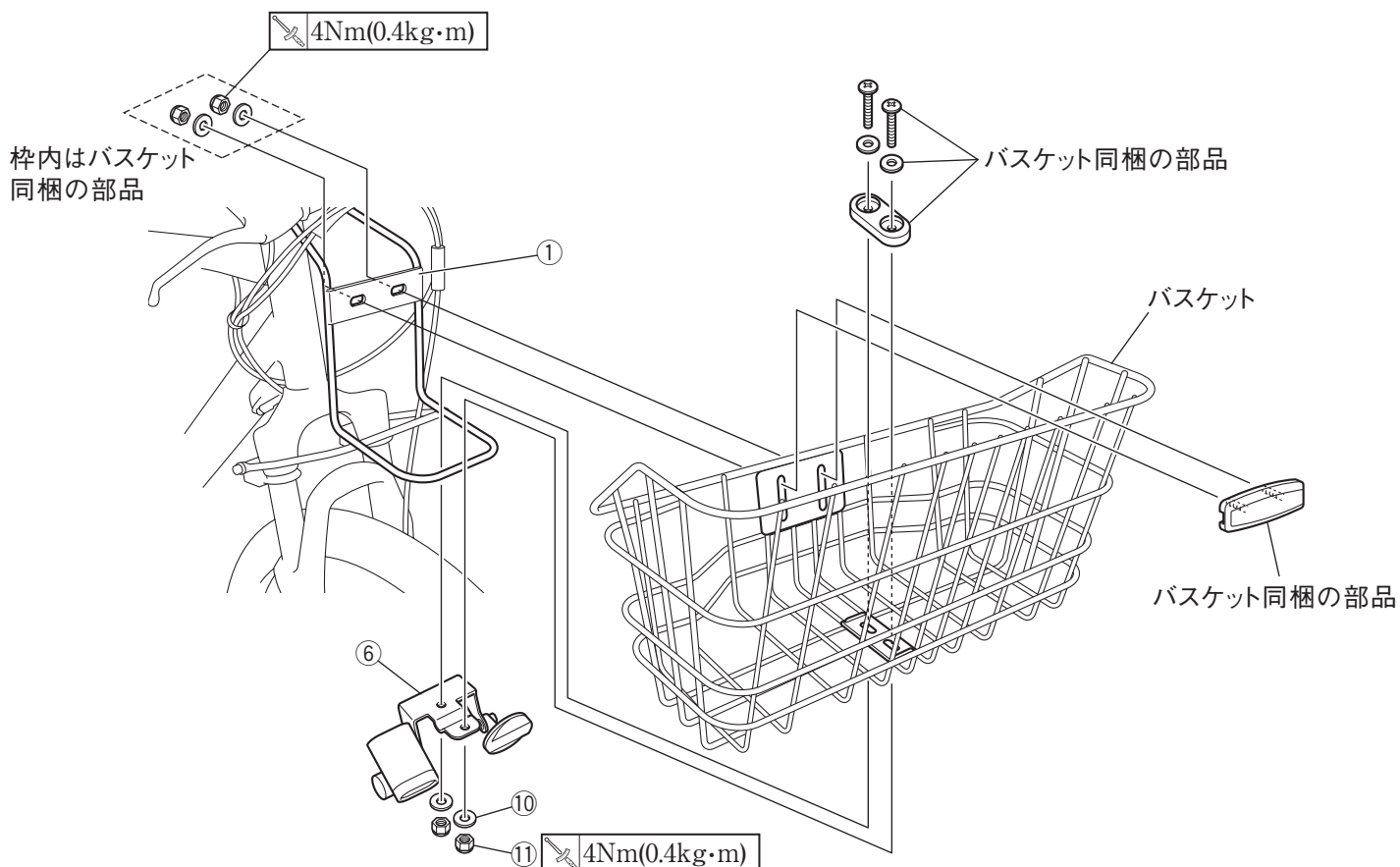
- スクリュー (短) ⑦・スクリュー (長) ⑧ 4Nm
- ハンドルシステムのキャップボルト 3Nm (2ページ参照)
- ハンドルシステム固定ボルト (2ヶ所) 7Nm (2ページ参照)

7. ハンドルからライトとリフレクターを取り外します。

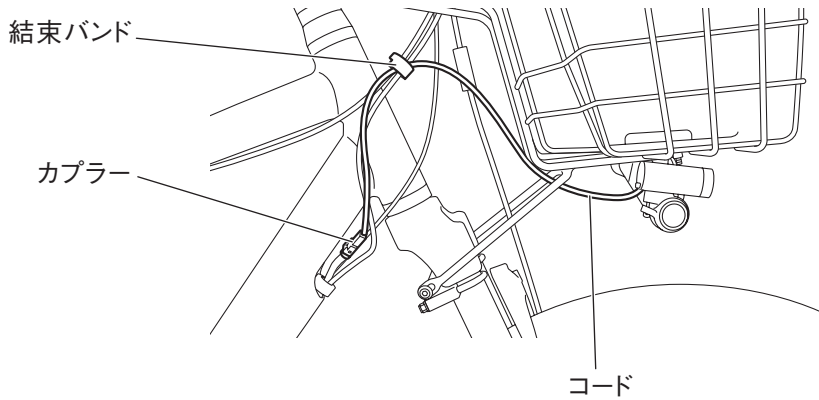
8. 下図のように、バスケット底板金具⑥に取り外したライトとリフレクターを仮組みします。



9. バスケット同梱の部品を使用し、バスケットを図のように組み付けます。



10. フレームからライトのカプラーを見える程度に引き出し、ライトのコードを下図のように配索します。



11. ハンドルを左右に切り、ハーネスやコードが突っ張られていないか確認します。

12. ライト照射が約10m先になるように、角度を変えて光軸を調整し、スクリューを締め付けます。

13. リフレクターの角度を調整し、スクリューを締め付けます。

### ⚠ 警告

ブレーキ操作に支障がないか必ず確認してください。重大な事故につながる恐れがあります。ブレーキレバーがバスケットに干渉する場合は、ハンドルの高さをPAS Brace L取扱説明書 P.45～48にある「ハンドルポジションの調整」に従って調整してください。

### 注意

ハンドルを左右に切ったとき、ハーネスやコードが他の部品と干渉してこすれていないか確認してください。そのまま使用すると、ハーネスやコードが損傷する恐れがあります。こすれている場合は、市販のインシュロックなどで位置を調整してください。